豊岡市

2024年
12月発行
第99号

議会だより



神鍋高原のイチョウ並木（11月20日撮影）

もくじ

議長就任あいさつ …… 2
委員会の構成、議員のプロフィール …… 3〜6
委員会懇談会報告 …… 7
会派の抱負・取り組み …… 8〜9
政務活動費収支報告、編集後記 …… 10

発行：豊岡市議会
編集：議会広報広聴特別委員会

〒668-8666
豊岡市中央町2-4
Tel：0796-23-1119
Fax：0796-24-8041
E-mail gikai@city.toyooka.lg.jp
URL https://www.city.toyooka.lg.jp

11月臨時会

新たな議会体制が始動！

令和６年第４回豊岡市議会（臨時会）を11月14日に開催しました。
臨時会では、正副議長および各常任委員等を選任しました。
続いて、監査委員の選任議案に同意し、新しい議会体制がスタートしました。



西田（にしだ）　真（まこと）　監査委員



松井（まつい）　正志（ただし）　議長



岡本（おかもと）　昭治（しょうじ）　副議長

議論を積み重ね開かれた議会に

議長　松井　正志

来年４月、新豊岡市が発足して20年を迎えます。この20年間で、市内人口は約１万２千人、13％減少しました。とりわけ周辺地域の減少率が高く、竹野地域では24％、但東地域では29％いずれも減少しています。

人口減少がもたらす影響は、市民のみなさんの暮らし、子育て、教育、地域経済、地域内のコミュニティ維持などあらゆる分野に及びます。将来の市の財政運営にも暗い影を落とします。

議員の役割は、市政運営や財政見通しなど市全体の動きだけでなく、市民のみなさんの日々の暮らしの中から政策課題を見つけることです。

３年前の市議会議員選挙で新しい議員が数多く誕生しました。前期議員の平均年齢は65歳でしたが、今期は59歳、実に６歳若返りました。

新たな視点での議会活動もあり、変化の兆しを感じます。この兆しを真の議会改革につなげて、議員同士で真摯な議論を積み重ねるとともに、市民のみなさんに開かれた議会、常に関心を持っていただく議会にすることが私たちの使命です。

本臨時会では、以下の専決処分の承認なども決定しました。

＜一般会計補正予算（第５号）＞

衆議院議員選挙費・兵庫県知事選挙費　１億１，４８６万５，０００円　など

11月臨時会

新しい委員会構成と22人のプロフィール

氏名、年齢、会派（12月1日現在）
今期（～2025年10月）ラストイヤーへの思い、成し遂げたいこと
◎は委員長　○は副委員長

総務委員会

９ 基本構想と市政運営
８ 地方創生施策の推進
７ 移住定住・人口減少対策
６ 地方財政および行財政改革
５ 公共施設マネジメント
４ 自治体ＤＸの課題と推進
３ 消防行政の推進
２ 地域コミュニティの推進
１ ジェンダーギャップ解消の推進



○芹澤（せりざわ）　正志（まさし）（60歳）
豊義会

新生豊岡20周年を迎える年。当局と密に連携し、未来を担う若者のために市政を前に進めていく。



◎村岡（むらおか）　峰男（みねお）（76歳）
日本共産党豊岡市会議員団

昭和・平成・令和の議会、市町合併の経験から、良き伝統と学ぶべき重みを、若き議員に伝えたい。



岡本（おかもと）　昭治（しょうじ）（69歳）
豊義会

市民の皆さまとの約束が達成できているのか。ラストイヤーの１年、緊張感をもって活動したい。



石田（いしだ）　清（きよし）（66歳）
令和とよおかクラブ

市民一人一人の抱える課題と市政をつなげたい。乖離（かい り）があってはならない。



芦田（あしだ）　竹彦（たけひこ）（69歳）
豊岡市議会公明党

国と地方のネットワークを生かし、生活を豊かにする政策を着実に取り組む。



松井（まつい）　正志（ただし）（73歳）
青松（せいしょう）

市民のみなさんの暮らしを支えるため、議員自ら施策の隙間などを補完できる条例を策定したい。



前野（まえの）　文孝（ふみたか）（56歳）
豊義会

危機的な人口減少下でも、豊岡市に住むすべての市民が未来に希望が持てるまちづくりへの提言。



西田（にしだ）　真（まこと）（70歳）
ひかり

福祉のまちとして、障害者や高齢者の生きがいの場となる居場所づくりおよび子育て支援の充実を目指す。

※議長のため委員会所属辞退

新しい委員会構成と22人のプロフィール

氏名、年齢、会派（12月1日現在）
今期（～2025年10月）ラストイヤーへの思い、成し遂げたいこと
◎は委員長　○は副委員長

文教民生委員会

1 福祉等の充実
2 医療の確保
3 環境衛生
4 交通安全・防犯対策
5 教育をめぐる諸問題
6 子ども・子育て支援
7 文化財の保護と伝統文化の継承
8 生涯学習



○荒木（あらき）　慎大郎（しんたろう）（30歳）
豊義会
市民に議会がもっと身近に感じてもらえるような発信や行動をしたい。



◎清水（しみず）　寛（ひろし）（52歳）
令和とよおかクラブ
複雑に絡み合う課題が多く、解決は遠い。一つ一つ議論を重ねて解決の糸口を見いだしていきたい。



前田（まえだ）　敦司（あつし）（40歳）
豊義会
豊岡市の大きな財産である自然と文化の活用と、多様な学びの選択肢の拡充の実現。



福田（ふくだ）　嗣久（つぐひさ）（71歳）
令和とよおかクラブ
地域経済の強化と持続可能で安心して暮らすことができる町を目指して活動を続ける。



須山（すやま）　泰一（ひろかず）（55歳）
日本共産党豊岡市会議員団
奨学金返還支援、補聴器購入助成、医療・福祉の充実、公共交通等、より鋭く提案していきたい。





義本（よしもと）　みどり（57歳）
ひかり
３年間の取り組みの総点検、再度、市民や弱い立場で働く人の声に寄り添い、１期目の総仕上げをする。



森垣（もりがき）　康平（こうへい）（51歳）
豊義会
問題は山積しているが、一番の課題である人口減少に対する対策を一つでも実現したい。

新しい委員会構成と22人のプロフィール

氏名、年齢、会派（12月1日現在）
今期（～2025年10月）ラストイヤーへの思い、成し遂げたいこと
◎は委員長　○は副委員長

建設経済委員会

９８７６５４３　２１
環境経済戦略の推進
農林水産業・商工・観光・特産振興等
経済支援、地域活性化施策の推進
有害鳥獣対策の推進
地域内幹線道路の整備促進
都市計画マスタープラン
公営住宅のあり方
下水道事業計画および地域水道ビジョンの推進
専門職大学と演劇のまち
老朽危険空き家対策



○太田　智博（55歳）
ひかり
市民の声に耳を傾け、安全・安心な住みやすいまちづくりに力を注ぎ、未来への安心を築く。



◎米田　達也（50歳）
豊義会
これまでと変わらず、市民の皆さまの生活の一助となるよう、努めたい。



小森　弘詞（41歳）
豊義会
議会での役割を着実に果たしながら、これまで主張してきた政策の実現をさらに後押ししたい。



上田　伴子（74歳）
日本共産党豊岡市会議員団
今まで取り組んできたこと、新しい課題をともに丁寧に見つめなおして市民に寄り添っていきたい。



浅田　徹（72歳）
豊義会
総合治水・内水対策、若者に選ばれるまちづくり、社会教育の復活、環境農業の推進に全力投球！

市民の皆さまに議員を身近に感じていただきたいとの思いからプロフィールを紹介します。





田中　藤一郎（57歳）
令和とよおかクラブ
「隗より始めよ」をこの1年間も市民のためにしっかりとやっていく。



竹中　理（59歳）
豊岡市議会公明党
提案・要望してきた地域の活性化プロジェクトの完成。政策の確立。子育て・高齢者支援の充実。

新しい委員会構成

◎は委員長　○は副委員長

議会運営委員会

（8名）

1　議会の運営に関する事項
2　会議規則、委員会条例等に関する事項
3　議長の諮問に関する事項

◎ 浅田　徹
○ 田中藤一郎
太田智博
清水　寛
芹澤正志
竹中　理
村岡峰男
米田達也

予算決算委員会

（議長を除く21名）

1　一般会計予算に関する事項
2　一般会計決算に関する事項

◎ 岡本昭治
○ 村岡峰男
○ 清水　寛
○ 米田達也
浅田　徹
芦田竹彦
荒木慎大郎
石田　清
上田伴子
太田智博
小森弘詞
須山泰一
芹澤正志
竹中　理
田中藤一郎
西田　真
福田嗣久
前田敦司
前野文孝
森垣康平
義本みどり

特別委員会

議会広報広聴特別委員会（7名）

◎ 前田敦司
○ 芦田竹彦
太田智博
岡本昭治
清水　寛
前野文孝
村岡峰男

交通網問題対策等調査特別委員会（7名）

◎ 石田　清
○ 須山泰一
浅田　徹
西田　真
福田嗣久
森垣康平
米田達也

防災対策調査特別委員会（7名）

◎ 小森弘詞
○ 義本みどり
荒木慎大郎
上田伴子
芹澤正志
竹中　理
田中藤一郎

市議会選出議員

北但行政事務組合議会（8名）

浅田　徹
芦田竹彦
上田伴子
小森弘詞
清水　寛
田中藤一郎
西田　真
米田達也

公立豊岡病院組合議会（10名）

荒木慎大郎
石田　清
太田智博
岡本昭治
須山泰一
竹中　理
福田嗣久
前田敦司
村岡峰男
森垣康平

但馬広域行政事務組合議会

松井正志

懇談会報告

※当時の委員会構成により実施したものです

文教民生委員会

9月27日

豊岡市社会福祉協議会との懇談会

豊岡市社会福祉協議会は「一人ひとりがつながり支え合う安心な地域づくり」を基本理念に、社会福祉法に基づき、地域福祉の推進を図ることを目的としている。市と地域福祉計画を共同で策定するなど、重要な役割を担っていただいている。

今回は社会福祉協議会理事長、事務局長等7名の方と文教民生委員以外の議員も参加し、懇談会を開催した。

「令和7年度豊岡市の社会福祉政策への提言と要望」をまとめられており、国が推進する地域共生社会の実現を目指した包括的支援体制づくりに向けた市の地域福祉活動の取り組み、権利擁護支援の現状と課題、財政状況などを伺い、意見交換を行った。



社会福祉協議会の現状と課題を聞く委員

地域住民への社協の積極的なPRや、地域住民と連携・協働した在宅福祉サービスのあり方などについて意見交換でき、大変有意義な懇談の場となった。

委員会としても地域福祉を取り巻く環境は複雑化・多様化していることを踏まえ、地域共生社会の実現を目指す取り組みを進めてまいりたい。

建設経済委員会

10月4日

豊岡商工会議所との懇談会

昨年に続き意見交換を行った。「地域全体の活性化、発展こそが環境経済の推進につながる」との思いの中、多様な課題の解決が望まれている。①大きな課題は、人口減少とそれに伴う人手不足である。若者の都会への流出抑止、Uターンの推進策が急務で、若年労働者の都市部との賃金格差の是正に向けた支援制度の創設などの整備や、外国人労働者への支援制度の拡充による雇用の安定を図ることが重要である。②市民に対する地産地消への意識の醸成や、プレミアム商品券などによる域内消費の活性化が望まれる。③芸術文化観光専門職大学生への支援、終了となったイベントの再開へ向けた取り組みなど、地域の元気づくりも大切。などの共通認識ができた。



岡本会頭のあいさつを聞く参加者

結びに、域内産業の成長が賃金の底上げと消費の拡大につながることで経済の好循環が生まれ、市民が安心して暮らせる環境が整うと再確認した。官民の協力と努力により、必ず魅力あふれるまちづくりができるという思いを胸に、今後も活動を進めていきたい。

・取り組み

で同じ政策を持つ
をいいます。
現在、6会派があります。

会派名簿

豊義会

幹事長　芹澤　正志
副幹事長　前野　文孝
〃　米田　達也
会　計　荒木慎大郎
浅田　徹
岡本　昭治
小森　弘詞
前田　敦司
森垣　康平

明るい未来のために一致団結

先日、大切なメンバーを亡くしましたが、9名で故人の分まで一致団結で取り組んでまいります。

新生豊岡市20周年を迎える節目の年。この先若者が定住し、老若男女みんなが生き生きと暮らせる明るい未来を築いていくために、幅広く市民の声を聞き、議論を重ね、多くの課題に一つずつ丁寧に取り組んでいく会派を目指します。

市議会最大会派としての自覚と責任を今一度心に刻み、決しておごることなく、しっかり前に進んでまいります。



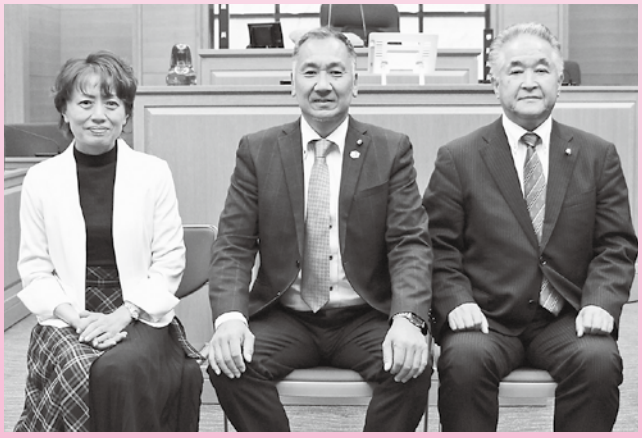
ひかり

代　表　太田　智博
副代表　西田　真
会　計　義本みどり

市民の声に耳を傾け、地域の発展を目指す

私たち3人は、得意分野やものの見方や考え方も三者三様でありながら、常に市民の声を聞き、市民目線で物事を考え、より良い地域発展のため「是々非々」でお互いの考え方や姿勢を尊重し合い、決して各人の意見を封じ込めることはせず、個々人が強い責任感をもって発言し行動しています。

特に、弱者である高齢者、障害者、こども等に「ひかり」があたり、多世代が交流できるような市民参加型の住みたいと思う魅力あるまちづくりを目指します。



日本共産党豊岡市会議員団

団長・幹事長　村岡　峰男
会計幹事　上田　伴子
幹　事　須山　泰一

議会になくてはならない日本共産党議員団

大波もあり小波も、また凪もあり議論を重ねあった3人会派です。

着地点の4年目を迎え、一層研鑽と議論を重ねていきます。但馬の他の2市2町でできている施策。例えば、こども医療費の中学3年までの無料化、学校給食費の低減または無料化や、高齢者に対する補聴器の補助の実施。全国で豊岡市だけという個人市民税の超過負担の廃止など「市民のくらし」の目線で市政改革を進めていくためにも、議論とたたかいを広げる4年目に挑戦します。



おいて作成したものです。

各会派の抱負

会派とは、議会議員の集団

2024年12月1日

令和とよおかクラブ

代　表　福田　嗣久
副代表　石田　　清
会　計　清水　　寛
　　田中藤一郎

豊岡市の将来を見据えて行動・発信！

厳しい人口減少、少子化の下、本市のあり方はどうあるべきか、市政推進はどうあるべきかという視点を中心に据え、諸物価の高騰、市の財政の縮減という厳しさも踏まえ、議員仲間と議論を重ね、切磋琢磨しながら市民の皆さまからの負託に応え、市の発展、地域の安定に資する活動を進めてまいります。一人一人が住んで良かったと思えるまちづくりに一歩でも近づける努力を続けていきます。

市民の皆さまの各方面からのご意見をお寄せいただきたく存じます。



青松（せいしょう）

代　表　松井　正志

議員による施策づくりを目指す

議長就任に伴い、従来の会派から離れ、一人会派を設立しました。

議長の中立性、公平性を確保するとともに、議員による新たな施策づくりを模索します。

任意のテーマに基づき議員が自由に議論し、議会全体の意見が集約できれば、条例提案や予算化へ発展させ、市民のみなさんの福祉や地域の活性化につながる施策を議員自ら創り出すことができないかと思います。

行政を監視する役割に加えて、市民の代表として、きめ細やかな施策の実現に努めます。



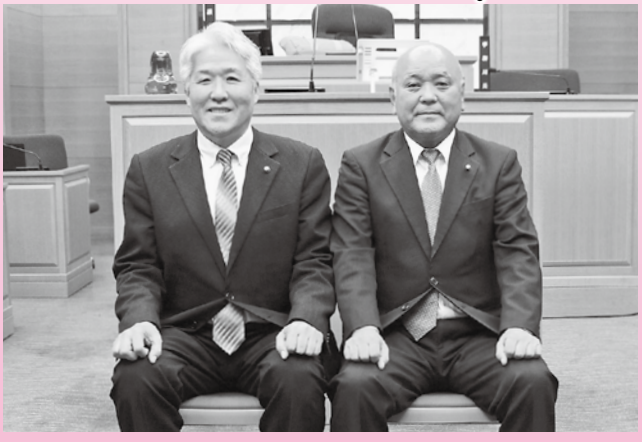
豊岡市議会公明党

代　表　竹中　　理
副代表兼会計　芦田　竹彦

残り１年も市民の声を政策に反映する努力を

私たち豊岡市議会公明党は、市民の皆さまの声に寄り添い、安心・安全な地域づくりと、誰もが暮らしやすいまちを目指して活動しています。特に、子育て支援や高齢者支援、環境保全、防災対策に注力し、政策の実現に向けて全力で取り組んでいます。市民の皆さまの声を政策に反映させるため、積極的に意見をお伺いし、責任をもって議会で訴えてまいります。

これからも生命・生活・生存を最大に尊重する人間主義を政治理念とする「中道主義」を貫いていきます。



このページは各会派の責任に

2023年度
政務活動費会派別支出状況（2023年４月１日～2024年３月31日）

政務活動費とは？
地方自治法や豊岡市議会政務活動費の交付に関する条例等の規定に基づき、議員が市政に関する調査研究その他の活動に資するための経費として使用されます。

どういう活動に使ったの？
収支一覧は下表のとおりです。市ホームページでも公開しています。

交付額は？
申請を行った会派に対し、会派所属議員１人当たり月額10,000円が会派に交付されます。

（単位：円）

会派	交付額	預金利子	支出額（内訳）		返納額
豊義会（９名）	1,080,000	4	1,080,004	・**調査研究費 1,303,763円**（東京視察旅費、大分県由布市・大分市・別府市視察旅費、コピー代） ※超過分は自己負担。	0
令和とよおかクラブ（５名）	600,000	2	523,097	・**調査研究費　517,952円**（山形県酒田市・山形市視察旅費、コピー代） ・**資料購入費　5,145円**（市議会手帳）	76,905
ひかり（３名）	360,000	1	356,646	・**調査研究費　356,646円**（北海道函館市・当別町視察旅費、コピー代）	3,355
日本共産党豊岡市会議員団（３名）	360,000	1	334,550	・**調査研究費　15,545円**（コピー代） ・**研修費　300,900円**（宮城県仙台市調査研修費） ・**資料購入費　18,105円**（書籍代、市議会手帳）	25,451
豊岡市議会公明党（２名）	240,000	1	24,842	・**調査研究費　1,852円**（コピー代） ・**資料購入費　22,990円**（書籍代）	215,159
会派おおぞら（１名）	120,000	0	118,350	・**調査研究費　115,270円**（北海道函館市・当別町視察旅費） ・**資料購入費　3,080円**（書籍代）	1,650

※調査研究費…会派が行う、市の事務等に関する調査研究などに要する経費
　研修費……団体等が開催する研修会への参加などに要する経費

市議会議員の年賀状等は失礼します

議員、公職選挙の候補者などは、選挙区内の人に寄付をすることや、年賀状、喪中はがきなどのあいさつ状（答礼のための自筆によるものを除く）を出すことは、公職選挙法で禁止されています。
市民の皆さまのご理解をお願いします。

編集後記

▼前期は副委員長、今期は委員長を拝命いたしました。▼当委員会は議員の活動を市民の皆さんに届ける「議会だより」を通して行う広報活動と、市民の皆さんが行なっている「まちづくり活動」や「市に対する想い」を伺う広聴活動を所管する委員会です。▼今期は委員長経験がある委員も多くいますので、これを機に市民の皆さんにとって身近に感じていただけ、読みやすい紙面作りや広聴活動を行っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。（まえだ　あつし）



UD FONT
見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。